

.....記者が選ぶ.....

本 よみうり

ジイちゃん、朝はまだ?
いわせかずみ著

438gの超低出生体重児として生まれた善之介君。呼吸困難で産声もなく、未熟児網膜症という目の病気も併発していた。

このノンフィクションは、知的・肉体的なハンデもある善之介君の障害、通院・入院生活、家族の協力などが、とびつた筆致で描かれる。そして、少しずつでも確実に成長している様

子を、周囲が温かな目で見守っているのがよく伝わってくる。だから、涙っぽさはほとんど感じられない。

とはいえ冷静に考えれば、手術や入院を何度も余儀なくされる本人のつらさに加え、遠隔地療養・通院への付き添い、一風変わった善之介君の行動への対応など、家族の苦勞も人並み外れているだろう。だから予想外の結末にも、さびしさの一方で、誰が強いとは言えないと感じた。(日本

価格1800円) (他)


